

令和3年10月6日

会員各位

(一社) 岩手県建築士会女性委員会

委員長 大坂久子

防災勉強会のご案内

～東日本大震災から10年、いま語り継ぐこと～

お話 伊勢勤子さん

皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。いつも女性委員会の活動にご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、次回の女性委員会のオンライン会では、東日本大震災の時に陸前高田市で被災の経験をされた伊勢勤子さんより、震災の津波のこと、避難所での生活、陸前高田市の復興のことなどお話していただけることになりました。伊勢さんの思い、プロフィールについては後半に記載してありますのでご参照ください。

今回は、zoom ミーティングを使ってのオンラインでの視聴と、一部の方は盛岡市内の会場にて参加できるようにいたします。会場での参加につきましては、後述(※)する感染防止対策にご協力いただきますようお願いいたします。

ご多忙のことと思いますが、貴重なお話を聞ける機会となっています。たくさんの方の参加をお待ちしております。

記

日時： 令和3年 11月13日(土) 15:00～17:30

場所： WEB会議 (ZOOM) ※パスワード・ID 等後日メールいたします

【参加申込み締切り】 令和3年 10月 31日(日)

参加者は各自、委員長の大阪までメールにて送付をお願いします。

支部でまとめられる場合は、支部の女性委員長経由でも大丈夫です。

〈大坂久子〉TEL: 090-1496-0137

e-mail: rural0135@gmail.com

<参加申込書>

参加者名 氏名 _____ (_____ 支部)

メールアドレス _____

※ 会場での参加 希望する

尚、会場については希望人数に応じて決定したいと思います。

伊勢勤子(いせいそこ)さんプロフィール

1991年から岩手県立高校の教員。東日本大震災の時、岩手県立高田高校の理科の教員で震災の津波により市街地も高校も壊滅的な被害を受け、生徒22名と教員1名が犠牲に。震災後に大船渡高校に転勤し高校での災害備蓄品の検討や防災講演会等に取り組む。また、防災士、陸前高田市防災マイスターの資格を取得。2020年教職を辞し、岩手大学総合研究科（修士課程）に入学。防災・まちづくりプログラムにて東日本大震災時の高田高校の検証を行う。今年度「災害に強い学校・まちづくり」をテーマに勉強中。

伊勢さんからのメッセージ

「東日本大震災から10年が過ぎました。10年ひと昔と言いますが、それでも忘れることの出来ない、そして私の人生を大きく変えた出来事でした。

今回は、東日本大震災当時の陸前高田市、高田高校の様子、そして10年経った現在の様子をお話します。

また、高田高校の検証から分かったことをお伝えし、(大雨・台風のような)災害が起こっても、児童・生徒が犠牲にならないようにするためには、どうしたら良いか、また備えとして必要なものは何か、困難に直面した時にどうすべきかを一緒に考えていきましょう。

※感染症防止対策についてのお願い

- ・体調が優れない場合の来場
※濃厚接触者となりPCR検査の対象となったなど、感染された方との接触の可能性がある場合も、ご来場はお控え願います。
- ・会場でのマスクの着用
- ・来場時の手指消毒、検温
- ・ソーシャルディスタンスの確保